



Walk in home 13 rel1.10

機能改善



平成24年 5月31日

(株) DTS

目次

1. はじめに.....	3
2. Walk in home 13 Rel 1.10.....	4
1) CAD 機能.....	4
1.1) B-MOS 連携機能の追加.....	4
1.2) i Walk 3D 連携機能の追加.....	6
1.3) 3DS ファイルの取り込み方式を拡張.....	7
1.4) アンカーボルトの種類別積算を 10 タイプまで拡張.....	8
1.5) 部分床・部分天井のタイプ別積算を追加.....	9
1.6) 存在しない耐力壁マスターが含まれる部材の入力を制限.....	10
1.7) ニッチの入力場所と無関係な部分壁がくり抜かれる不具合を修正.....	11
1.8) 積算個数・積算線分・積算面積の合算値算出処理を改善.....	12
1.9) 面積要素が面積レイヤ以外には入力されないように改善.....	13
1.10) ハンチ引出線の入力レイヤを拡張.....	14
1.11) 両ボタンドラッグモード時に三斜求積が正しく入力できない不具合を修正.....	15
1.12) 外壁と内壁で仕上厚が同じ厚さになる不具合を修正.....	16
2) 設計図書出力.....	17
2.1) 仕上表出力の改善.....	17

1. はじめに

本冊子では「Walk in home 13 Rel 1.00」からの変更履歴を記載してあります。

Walk in home 13 は以下の基本商品構成となっています。

- 1) Professional
- 2) Standard

基本商品の操作性はすべて同じであり、データベースも完全互換となっています。

実行モジュール(EXE)は同一であり、プロテクトチップにより、基本商品やオプションソフトの動作形態を変える仕組みとなっているため、機能追加やバグ改善の結果が、すべての商品に反映される仕組みとなっております。

2. Walk in home 13 Rel 1.10

1) CAD 機能

1.1) B-MOS 連携機能の追加

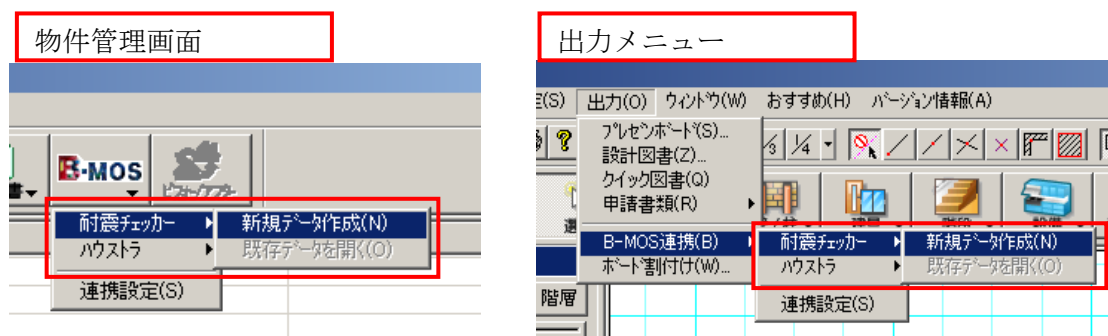
耐震診断ソフト「B-MOS・耐震チェッカー」及び、許容応力度設計構造計算ソフト「B-MOS・ハウストラ」との連携機能を追加致しました。

Walk in home から DTX ファイル形式で出力した以下の意匠データを読み込むことで、構造計算に特化したシミュレーションが利用できます。

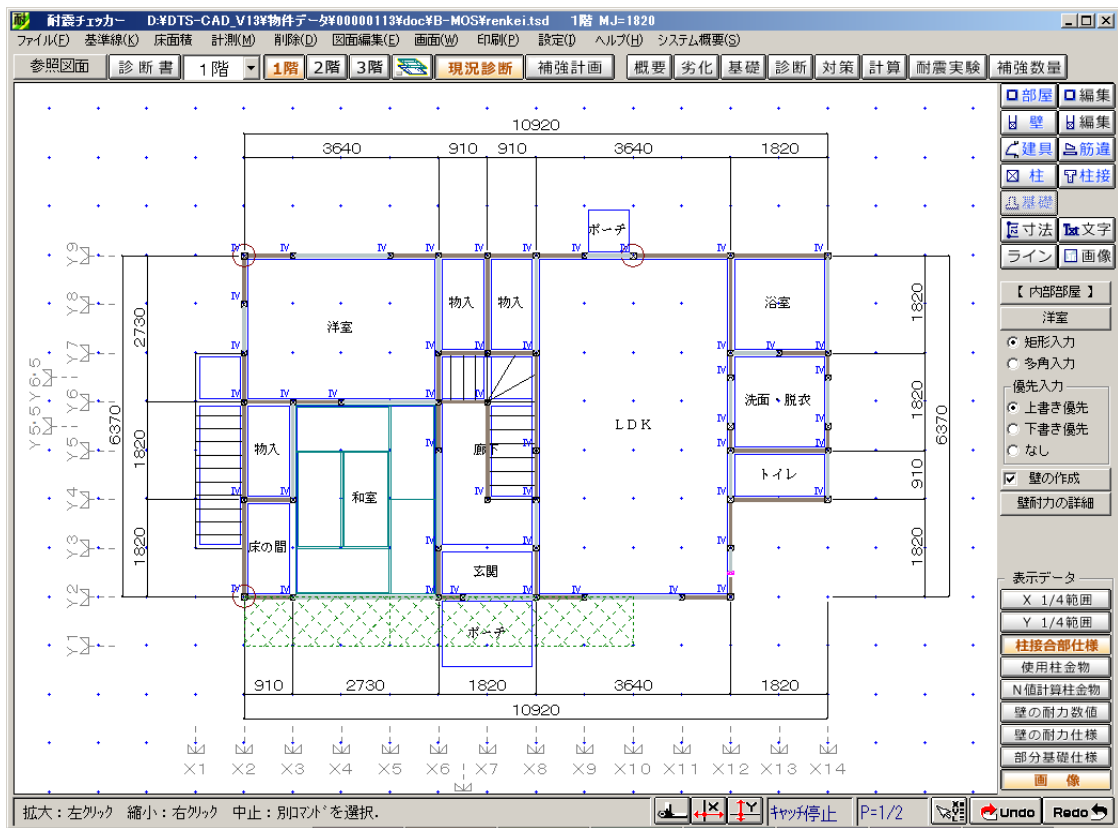
<連携利用される DTX 出力項目>

- | | | | |
|--------|--------|---------|-------|
| ・ 矩計情報 | ・ 詳細情報 | ・ 部屋情報 | ・ 収納 |
| ・ 吹き抜け | ・ 床の間 | ・ 造作出窓 | ・ 壁 |
| ・ 耐力壁 | ・ 上り框 | ・ 柱 | ・ 建具 |
| ・ 室内階段 | ・ 外階段 | ・ バルコニー | ・ ポーチ |
| ・ 屋根 | ・ 寸法 | | |

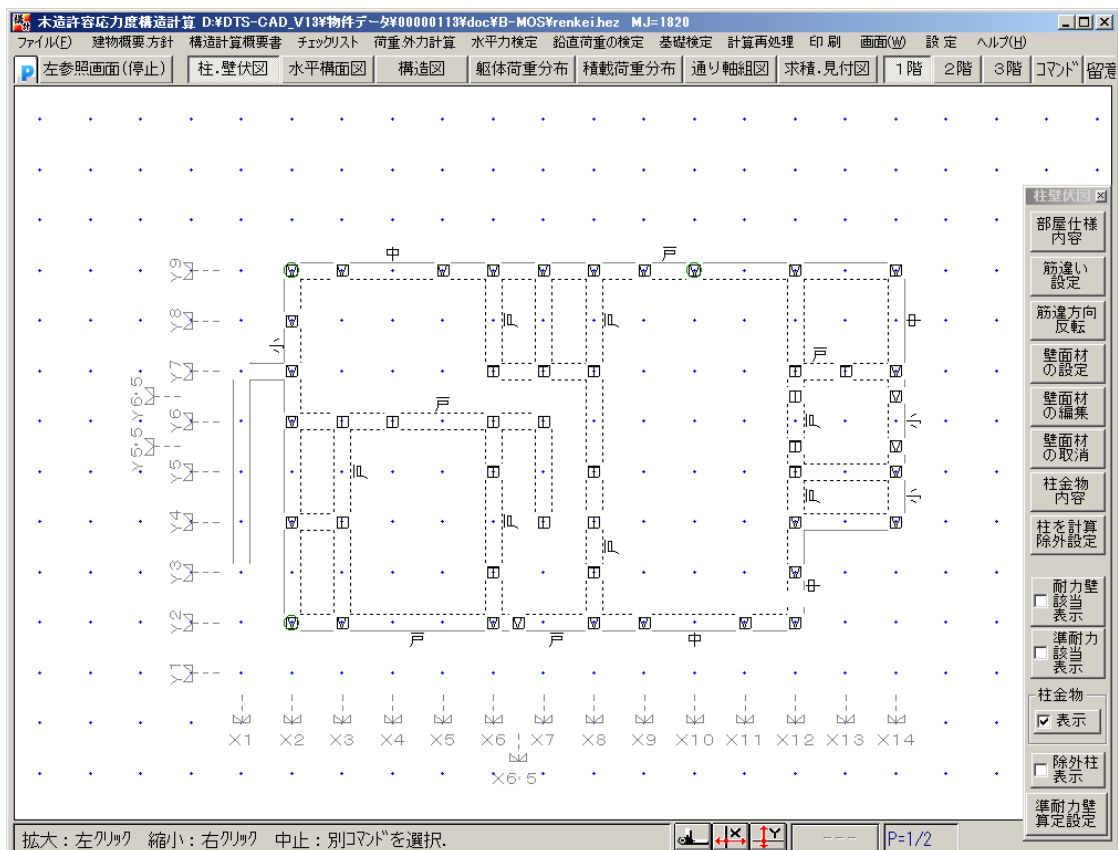
B-MOS アプリケーションは、物件管理画面及び出力メニューから起動可能です。



<B-MOS 連携・耐震チェッカー>



<B-MOS 連携・ハウストラ>

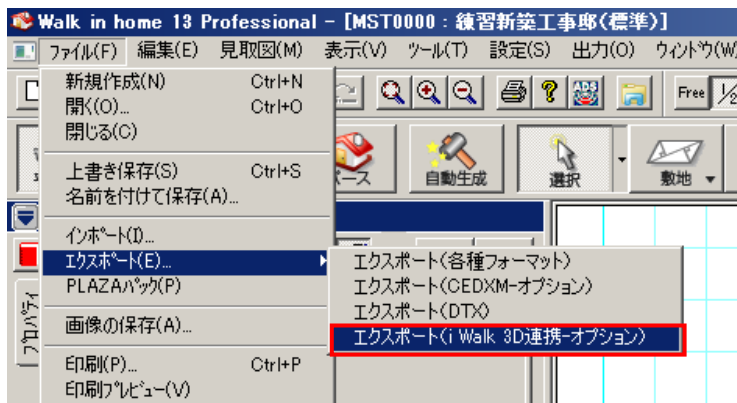


1.2) i Walk 3D 連携機能の追加

3D モデルデータのウォークスルーやシミュレーション機能を搭載した iPad 専用アプリ「i Walk 3D」との連携機能を追加致しました。

建築現場や訪問先など、外出先での提案をスマートに行うことができます。

i Walk 3D アプリケーション取込み用のプランデータは、ファイルメニューから出力可能です。



<i Walk 3D 操作イメージ>



1.3) 3DS ファイルの取り込み方式を拡張

・改善前

Walk in home 以外のソフトで出力した 3DS ファイルの一部では、Walk in home とはマテリアルやメッシュの情報の保存形式が異なるものがあり、部位数が正しく取り込めませんでした。

・改善後

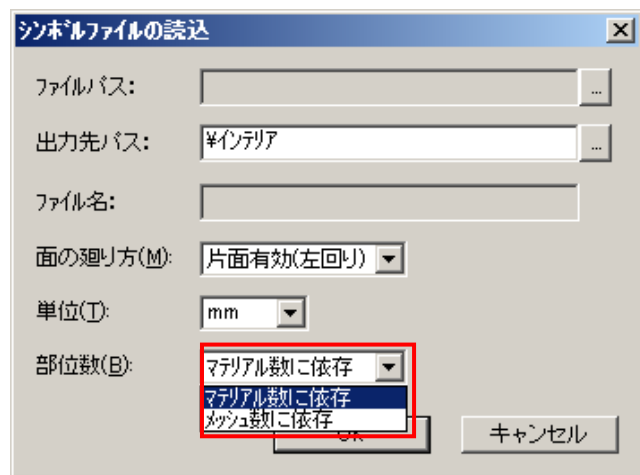
3DS ファイルの取り込み方式を拡張致しました。

1) マテリアル数に依存 (Walk in home 標準)

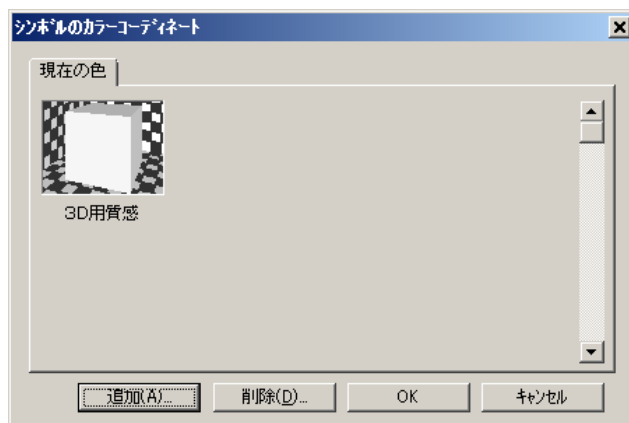
マテリアル情報とメッシュ情報の数が 1 対 1 で対応している場合。

2) メッシュ数に依存

複数のメッシュ情報が同じマテリアル情報を参照するなど、数が一致しない場合。



「マテリアル数に依存」で取り込み



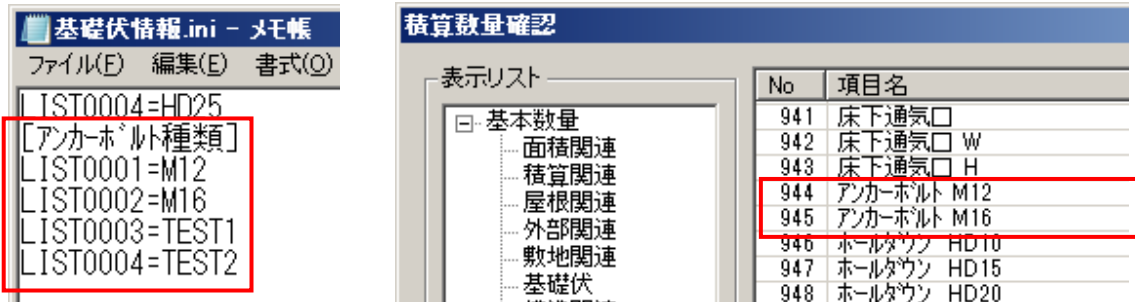
「メッシュ数に依存」で取り込み



1.4) アンカーボルトの種類別積算を 10 タイプまで拡張

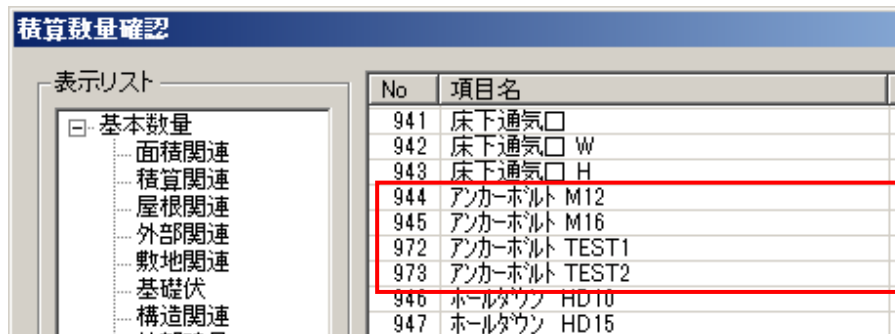
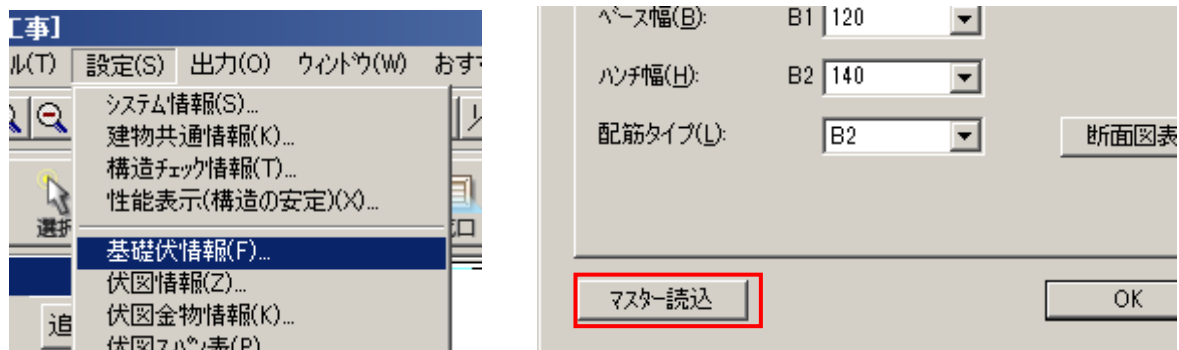
・改善前

アンカーボルトの「種類」は【(マスター) ¥基礎伏情報¥基礎伏情報.ini】で設定可能ですが、項目数を変更しても積算数量確認に反映されず、常に 2 種類のみ積算となっておりました。



・改善後

基礎伏情報.ini ファイルに追加されたアンカーボルト種類について、最大 10 種類まで積算対象を拡張致しました。アンカーボルト種類の追加・ファイル保存後、基礎伏情報設定で「マスター読込」を行うことで積算数量確認に反映されます。



1.5) 部分床・部分天井のタイプ別積算を追加

・改善前

部分床・部分天井は 10 タイプ入力可能ですが、タイプ別積算がありませんでした。

積算数量確認

表示リスト

- 基本数量
 - 面積関連
 - 積算関連
 - 屋根関連
 - 外部関連
 - 敷地関連
 - 基礎伏
 - 構造関連
 - 外部建具
 - 出窓
 - 内部建具
 - 建具付属
 - 部屋(集約)
 - 室内関連
 - 部屋(個別)
 - 部屋(個別詳細)

No	項目名	数量	単位
716	その他面積39	0.00	m ²
717	その他面積40	0.00	m ²
656	特殊面積1	0.00	m ²
657	特殊面積2	0.00	m ²
658	特殊面積3	0.00	m ²
659	特殊面積4	0.00	m ²
660	特殊面積5	0.00	m ²
587	部分壁タイプ1	0.00	m ²
588	部分壁タイプ2	0.00	m ²
589	部分壁タイプ3	0.00	m ²
590	部分壁タイプ4	0.00	m ²
591	部分壁タイプ5	0.00	m ²
765	部分壁タイプ6	0.00	m ²
766	部分壁タイプ7	0.00	m ²
767	部分壁タイプ8	0.00	m ²
768	部分壁タイプ9	0.00	m ²
769	部分壁タイプ10	0.00	m ²
610	1F 建物X方向長さ	10.92	m
611	1F 建物Y方向長さ	6.97	m

リフォーム指示: 通常

小数点桁設定 ファイルに出力 閉じる

・改善後

部分壁と同様、タイプ別の積算項目を追加致しました。部分床については、掘込み・上り床別に積算しております。

積算数量確認

表示リスト

- 基本数量
 - 面積関連
 - 積算関連
 - 屋根関連
 - 外部関連
 - 敷地関連
 - 基礎伏
 - 構造関連
 - 外部建具
 - 出窓
 - 内部建具
 - 建具付属
 - 部屋(集約)
 - 室内関連
 - 部屋(個別)
 - 部屋(個別詳細)

No	項目名
767	部分壁タイプ8
768	部分壁タイプ9
769	部分壁タイプ10
8184	部分掘込み床タイプ1
8185	部分掘込み床タイプ2
8186	部分掘込み床タイプ3
8187	部分掘込み床タイプ4
8188	部分掘込み床タイプ5
8189	部分掘込み床タイプ6
8190	部分掘込み床タイプ7
8191	部分掘込み床タイプ8
8192	部分掘込み床タイプ9
8193	部分掘込み床タイプ10
8194	部分上り床タイプ1
8195	部分上り床タイプ2
8196	部分上り床タイプ3
8197	部分上り床タイプ4
8198	部分上り床タイプ5
8199	部分上り床タイプ6
8200	部分上り床タイプ7
8201	部分上り床タイプ8
8202	部分上り床タイプ9
8203	部分上り床タイプ10
8204	部分天井タイプ1
8205	部分天井タイプ2
8206	部分天井タイプ3
8207	部分天井タイプ4
8208	部分天井タイプ5
8209	部分天井タイプ6
8210	部分天井タイプ7
8211	部分天井タイプ8
8212	部分天井タイプ9
8213	部分天井タイプ10
610	1F 建物X方向長さ
611	1F 建物Y方向長さ
612	2F 建物X方向長さ
613	2F 建物Y方向長さ
614	3F 建物X方向長さ
615	3F 建物Y方向長さ

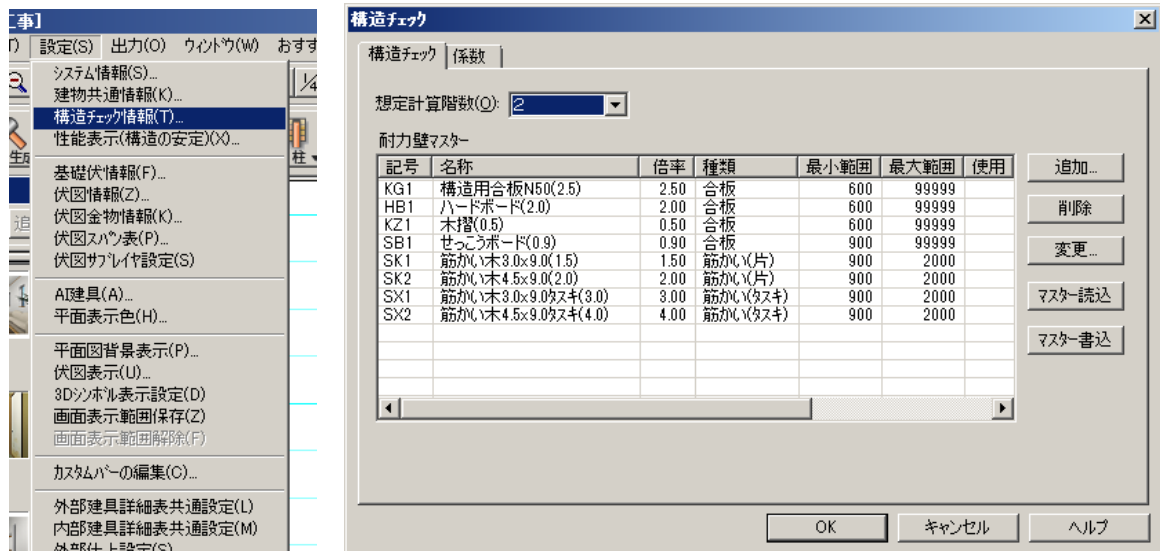
リフォーム指示: 通常

小数点桁設定

1.6) 存在しない耐力壁マスターが含まれる部材の入力を制限

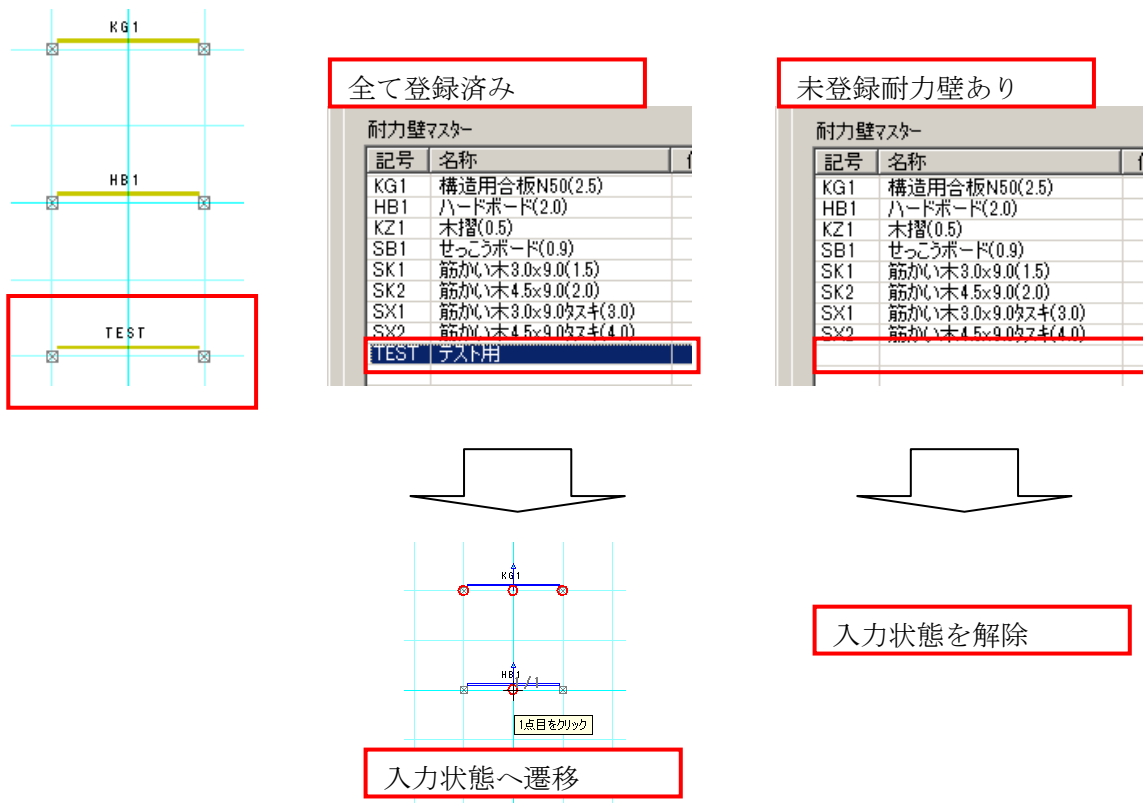
・改善前

構造チェック情報で登録されていない耐力壁マスターが含まれる辞書部材を選択した場合、「無効な引数」エラーが発生しておりました。



・改善後

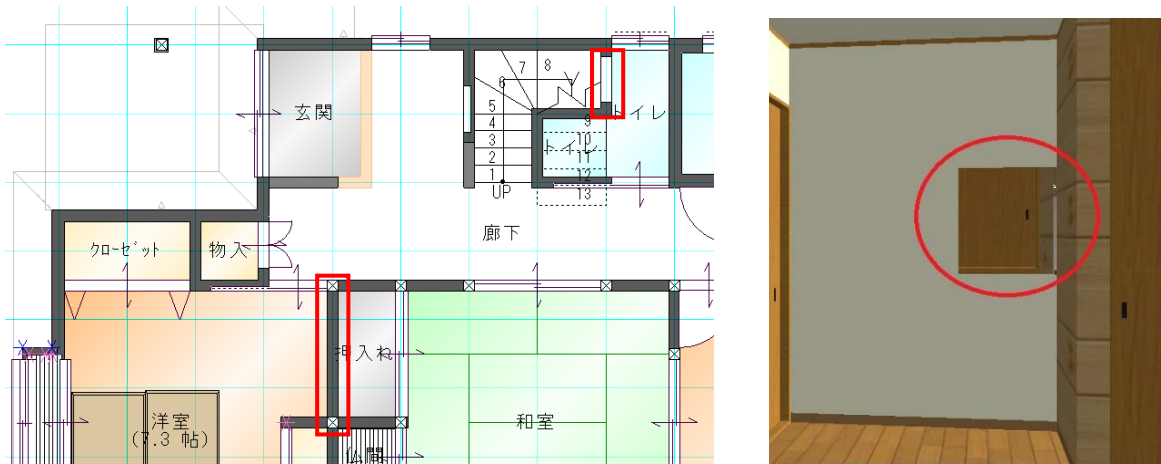
未登録の耐力壁マスターが辞書部材に含まれている場合は、入力状態を解除する（＝「選択」ボタンを押した状態）仕様に改善致しました。



1.7) ニッチの入力場所と無関係な部分壁がくり抜かれる不具合を修正

・改善前

ニッチを入力した場合、無関係な位置に入力している部分壁がくり抜かれる場合があります。



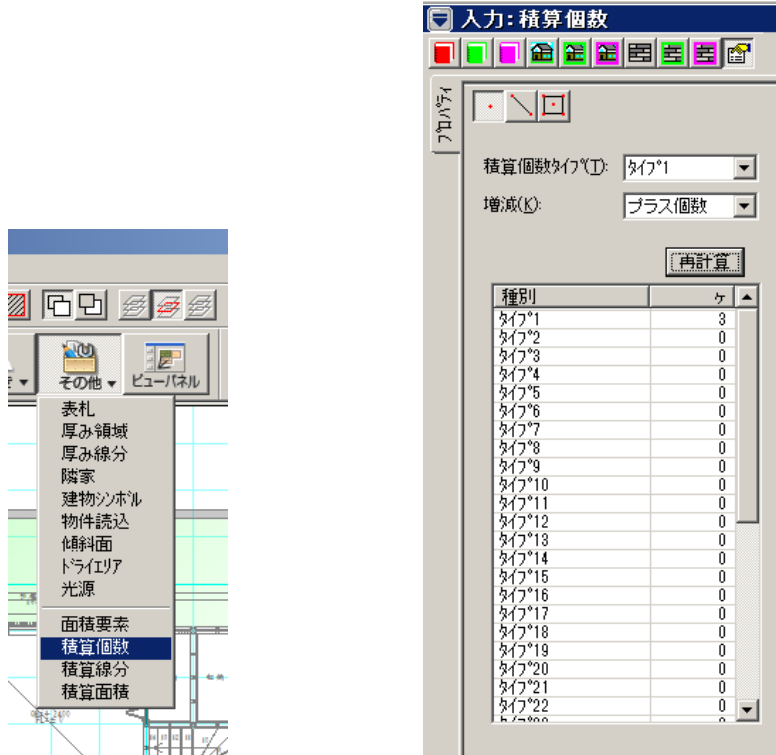
・改善後

部分壁の不正なくり抜きがされないように修正致しました。

1.8) 積算個数・積算線分・積算面積の合算値算出処理を改善

・改善前

積算個数・積算線分・積算面積の入力中に階層を変更すると、それ以降入力した要素が正しく積算されておりました。



・改善後

一覧表示および積算数量確認画面について、正しく合算値が表示されるよう修正致しました。

1.9) 面積要素が面積レイヤ以外には入力されないように改善

- 改善前

面積要素をコピーした後、積算レイヤで貼り付け処理をした場合、追加された要素が面積レイヤからの編集（選択・移動・削除など）を受け付けない状態となっておりました。

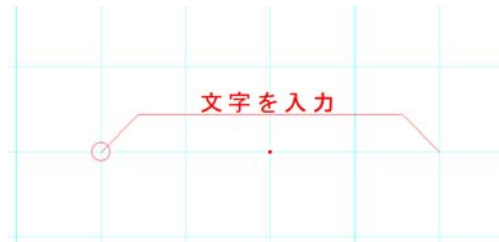
- 改善後

面積要素が面積レイヤのみに登録されるように修正致しました。

1.10) ハンチ引出線の入力レイヤを拡張

・改善前

ハンチ引出線は間取りレイヤのみ入力可能な要素となっており、他のレイヤでは利用できませんでした。



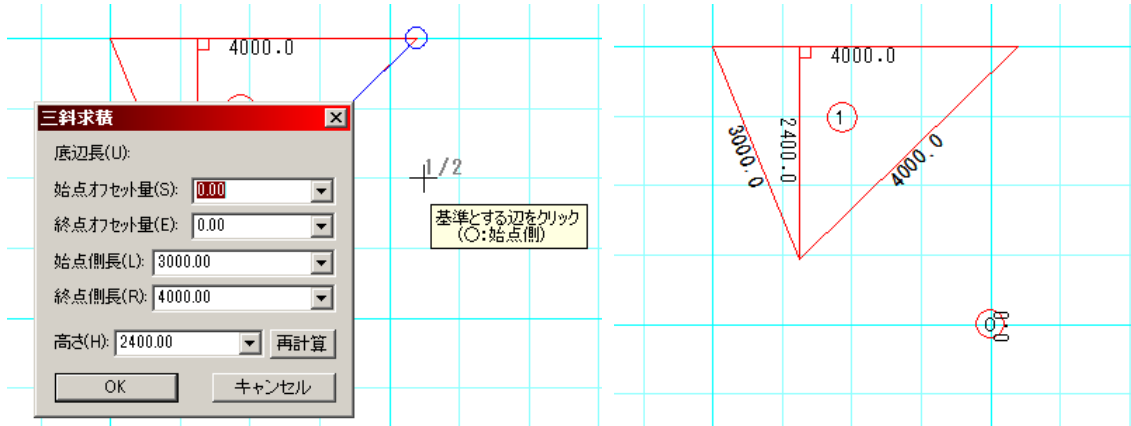
・改善後

他の下書き要素と同様のレイヤまで、入力レイヤを拡張致しました。

1.11) 両ボタンドラッグモード時に三斜求積が正しく入力できない不具合を修正

・改善前

両ボタンドラッグモード時に三斜求積が正しく入力できず、2つ目以降の三角形の位置が不適切な状態で入力されておりました。



・改善後

マウス操作が正しく管理できていなかったため、2つ目以降の三斜求積入力時のダイアログが表示されているにもかかわらず、三斜求積の入力状態が継続しておりました。

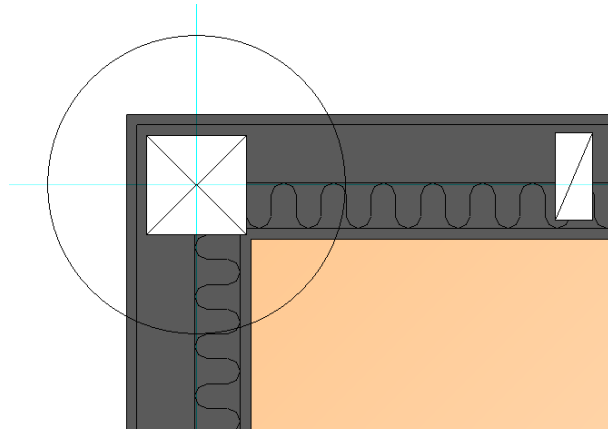
2つ目以降の三斜求積入力に限り、入力確定を左クリックの押下時に統一しました。

1.12) 外壁と内壁で仕上厚が同じ厚さになる不具合を修正

・改善前

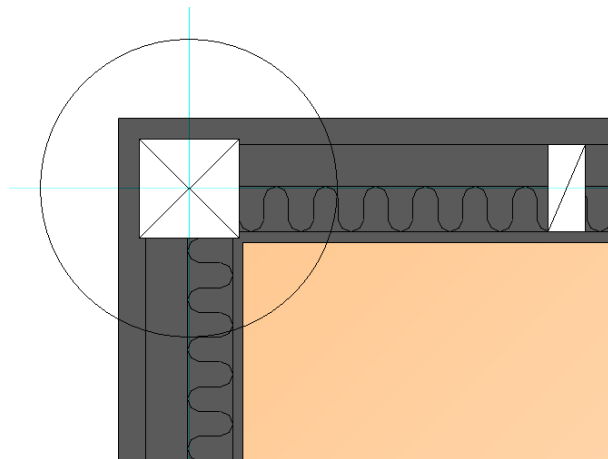
外壁と内壁で仕上厚が同じ厚さとなっており、外壁厚・一般壁厚の設定が正しく利用されてお
りませんでした。自動生成で作成される間柱は壁下地の中心に生成するため、グリッド上から
ずれた位置に生成されておりました。

※Walk in home 13 rel1.00 以降のバージョンでのみ発生致します



・改善後

外壁厚・一般壁厚の設定を正しく利用するように修正し、
Walk in home rel1.04 以前のバージョンと同等の状態となるように修正致しました。

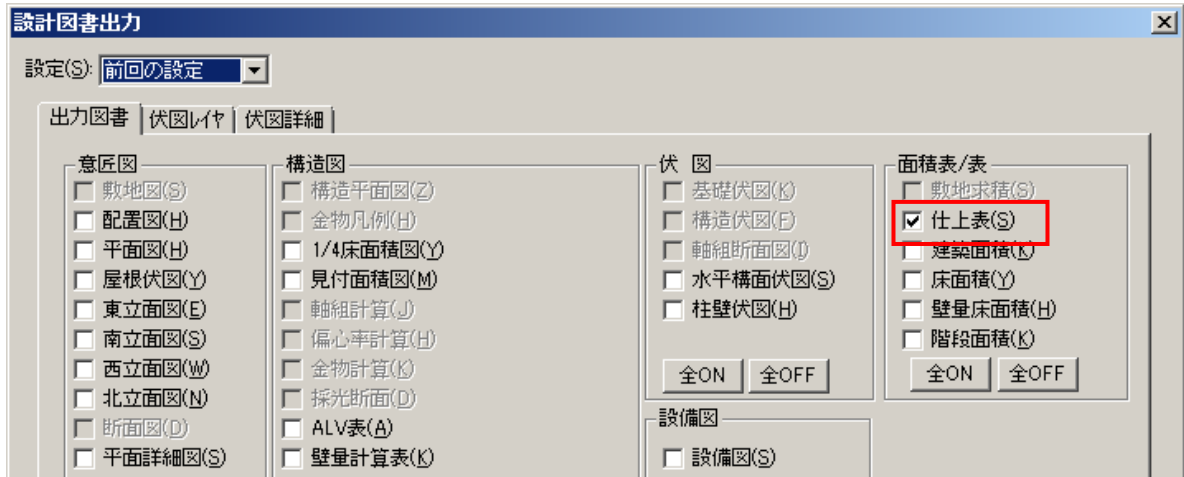


2) 設計図書出力

2.1) 仕上表出力の改善

・改善前

仕上表の出力ではテンプレートファイル（外部用・内部用）を利用する仕様となっておりますが、テンプレートファイル内の自動実行プログラムが Windows7（Excel2010）に対応していないため、各仕上表が正しく出力できませんでした。



・改善後

仕上表テンプレートを修正し、正しく出力されるように改善致しました。

出力済み仕上表については、直接出力済みファイルを編集することを考慮し、再出力時にファイルを上書きせず、既に出力した仕上表ファイルを更新します。

以下の手順を実施して、以前のテンプレートで出力された仕上表を削除・移動してください。

- ① 物件を開いた状態で「F9」キーを押下する。
- ② 「¥doc¥その他¥外部仕上表.xls」「¥doc¥その他¥内部仕上表.xls」を削除・移動する。
- ③ Walk in home に戻り、設計図書出力で「仕上表」を選択して出力する。